

令和4年11月17日

16:00～17:30

令和4年度 第2回 大阪府立豊中高等学校 学校運営協議会 議事録

出席者（敬称略）	協議会委員	山崎 彰 、 須賀 寅充 、 宮坂 政宏
		岡部 美香 、 浅田 勝利 、 後藤 淳
	校 長	中原 光子
	事 務 局	藤縄 真敬 、 土佐 泰豊 、 宮野 淳一
		志方 洋介 、 城台 祐樹

次 第

1 校長挨拶 中原校長

2学期、コロナの状況も落ち着いたので行事ができたが、今後くるであろう第8波の影響が心配

2 会長挨拶 山崎会長

第8波でまた制約もある。これがきっかけで、行事の大切さを痛感。

（武庫川女子大学では）アメリカ分校の留学も始めたが、コロナ対応が大変。コロナの中、できるだけ活動できるように。

3 協議・報告 協議委員・事務局

(1) 学校の概況について

（校長）学校の概況について説明

- ・SSH 科学の甲子園。公立高校では2位
- ・教職員は観点別学習の評価に苦勞している
- ・職員研修などを通して、観点別評価等における各教科の工夫を共有
- ・10年経験者研修受講者5名によるICTの活用の改善の取り組み
- ・デジらく採点の導入

→教職員アンケートでは、採点時間がだいたい半分くらいになった、中には1/3になった教員も。

- ・50分7限授業により、教職員研修を入れづらい状況。試験中に集中する。今後の課題。
- ・スクールポリシーの検討は、教科・分掌等の話し合いを重ねて検討していく。

（委員）現状、良い成果を上げている学校だと考える。行政の課題として、前例踏襲がうまくいかなくなっているということがある。これからの時代、課題発見、解決が大切。公務員にも必要になってきているので、豊中高生にもそういった力を。

(昨年度作成された) 豊中スタンダードの状況は？

(事務局) 豊中スタンダードの表を見て動いているということはないが、ノウハウとして残している。

(会長) 課題研究の中間発表時、評価委員の方々のアドバイスが的確だった。それをどう生かすか。

(会長) 教職員研修に関して。研修の形態は？

(事務局) 4～6人ずつのグループで、年齢や教科がばらけるようにした。対話型の研修を実施。

(会長) その形態が良いと思う。観点別評価に関しては、指導との一体化が大切。研修ではどうだったか

(事務局) まだ実現できていないところもあるが、知恵を出し合っている。

(会長) 私学で参考になる取り組みもある。教科横断など、参考にされてみれば。

(委員) (豊中高校は) 他校との連携などが進んでいるのがすばらしい。それだからこそ働き方改革が大切。先生の心身の健康あつての豊中高校の発展だと思う。教員の負担が減るような協力(大学生の派遣など)ができれば。

(委員) 教職員研修で、教職員が生徒につけさせたい力についてどういったものが取り上げられたか。

(事務局) 「自律」が多かった

(会長) 働き方改革は、やはり教育委員会が動かないと難しい。先生は、生徒のためにはどんどん働いてしまう。現場の先生の意見は？

(事務局) 授業準備に割ける時間がもっとほしい。授業に関しては、教員が一人じゃなくて複数人でやっていくと初めて見えることもある。

(事務局) 生徒に関わる場所は気力が湧くが、事務作業は負担に感じる。ICTが使えるようになって便利だが、準備にはより時間がかかるようになった。

(委員) 授業準備時間が増えて、子どもの話が減ったように思う。生徒の脳が動かない、答えだけを示すような(クイズの解答のような)間違えたICTの活用をしてしまう若手が増えている。教科を横断したものをしたい。

(事務局) 豊中高校では、クイズの解答のような授業をしている教員はほとんどいない。

(事務局) 共通テストの試行をみても、教科横断型はこれから必要

(校長) 豊中は生徒に考えさせたり協働させたりする授業と、それらをバランスよく展開している授業が多い

(2) スクールミッション・スクールポリシーについて

(事務局) スクールミッション策定の経緯の説明。豊中高校に関係する多く人から意見を集め、教職員による話し合いも重ねて原案を作成した。どのように集約したかの図も作成した。

(会長) 見ていただいて、なにかご意見があれば、11月中旬に教頭まで。今気がつかれたことがあれば、どうぞ。

(委員) 校訓「質実剛健」「協働進取」、とあるが、をミッションの中にそのことを含意するものがない。

(校長) 「協働進取」に関しては、その言葉に込められているので、続きに書く必要はないという議論

になった。「質実剛健」は、「心身ともに健康」という意味であり、そのことを明らかにした文章をいれるべきかどうか。

(会長)「質実剛健」は今の時代に合わない部分もあるので、心身ともに健康であるという意味ではない捉え方をしていくことも大切。文言はあまり変えないほうが、柔軟に意味を含みやすそう。

(委員) あえてそうされているのであれば、それでよいと思う。

(3) 令和5年度 教科書選定について

(事務局) 選定結果の説明

(会長) 適切に選んでいただいていると思う。教科書選定に関してご意見は？

(委員) 異議なし

(4) その他

なし

次回、2月開催予定

令和4年度 大阪府立豊中高等学校 学校運営協議会委員名簿

協議会委員名簿

番号	名 前	職 名	備 考
1	山崎 彰	武庫川女子大学 副学長	
2	須賀 寅充	豊陵会（同窓会）副会長	
3	宮坂 政宏	株式会社ERP 教育PRO 編集委員	
4	岡部 美香	大阪大学 教授	
5	浅田 勝利	豊中市立第十一中学校 校長	
6	後藤 淳	PTA会長	

校 長

番号	名 前	校 務 分 掌	備 考
1	中原 光子	校 長	

事務局

番号	名 前	校 務 分 掌	備 考
1	藤縄 真敬	教 頭	
2	土佐 泰豊	事務部長	
3	宮野 淳一	首 席	
4	志方 洋介	首 席	
5	城台 祐樹	指導教諭	